

平成 29 年 8 月 22 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
 東京都渋谷区恵比寿四丁目 1 番 18 号
 恵比寿ネオナート
 ジャパン・ホテル・リート投資法人
 代表者名 執行役員 増田 要
 (コード番号：8985)

資産運用会社名
 ジャパン・ホテル・リート・アドバイザーズ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 古川 尚志
 問合せ先 管理本部 I R 部長 花村 誠
 TEL：03-6422-0530

平成 29 年 12 月期（第 18 期）中間期の運用状況の予想と実績値との差異
 並びに平成 29 年 12 月期（第 18 期）通期の運用状況及び分配金の予想の修正に関するお知らせ

ジャパン・ホテル・リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、平成 29 年 2 月 23 日付「平成 28 年 12 月期決算短信（REIT）」において公表した平成 29 年 12 月期中間期（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）の運用状況の予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 6 月 19 日付「平成 29 年 12 月期（第 18 期）の運用状況の予想の修正に関するお知らせ」において公表した平成 29 年 12 月期通期（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）の運用状況及び分配金の予想についても、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成29年12月期通期（平成29年1月1日～平成29年12月31日）の運用状況及び分配金の予想の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1口当たり 分配金 (利益超過分配金 は含まない)	1口当たり 利益超過 分配金
前回発表予想 (A)	百万円 25,514	百万円 15,405	百万円 13,493	百万円 13,492	円 3,540	円 0
今回修正予想 (B)	百万円 25,573	百万円 15,523	百万円 13,693	百万円 13,692	円 3,590	円 0
増減額 (C) = (B) - (A)	百万円 58	百万円 117	百万円 200	百万円 200	円 50	円 0
増減率 (D) = (C) / (A)	% 0.2	% 0.8	% 1.5	% 1.5	% 1.4	% 0.0

2. 平成29年12月期中間期（平成29年1月1日～平成29年6月30日）の運用状況の予想と実績値との差異

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1口当たり 分配金 (利益超過分配金 は含まない)	1口当たり 利益超過 分配金
前回発表予想 (A)	百万円 11,056	百万円 6,280	百万円 5,447	百万円 5,447	円 —	円 —
今回発表（実績） (B)	百万円 11,272	百万円 6,740	百万円 5,951	百万円 5,951	円 —	円 —
増減額 (C) = (B) - (A)	百万円 215	百万円 460	百万円 503	百万円 503	円 —	円 —
増減率 (D) = (C) / (A)	% 1.9	% 7.3	% 9.2	% 9.2	% —	% —

<ご注意>この文書は、本投資法人の平成29年12月期（第18期）の運用状況及び分配金の予想の修正に関して一般に公表するためのものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

- (参考) 1口当たり予想当期純利益(通期)3,525円(予想期中平均投資口数3,883,679口により算出しています。)
- (注1) 1口当たり分配金は、本日時点の発行済投資口数4,010,847口により算出しています。
- (注2) 負ののれんによる一時差異等調整積立金706百万円を取り崩して分配する予定です。
- (注3) 上記運用状況の予想の前提条件については、後記「<参考情報>平成29年12月期(第18期)通期の運用状況の見通しの前提条件」をご参照下さい。
- (注4) 百万円未満の数値は切り捨て、百分比率は小数点以下第二位を四捨五入して表示しています。

3. 運用状況の予想の修正理由

平成29年12月期通期の運用状況の予想並びに平成29年12月期中間期の運用状況が前回発表予想と比較して変動する主要な要因は以下のとおりです。

(1) 平成29年12月期通期(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

前回予想に対して、ザ・ビー6ホテル(注1)については変動賃料の減少を見込むものの、HMJグループホテル(注2)及びアコー6ホテル(注3)の変動賃料及び運営委託収入は増加を見込み、結果として営業収益が58百万円増加する見込みです。

また、前回予想に対して、物件に係る各種費用及びその他営業費用等の見直しの結果、営業費用は58百万円減少を見込み、営業外費用等についても82百万円の減少を見込んでいます。前回予想との比較の詳細については後記「4. 運用状況及び分配金の予想のハイライト」をご参照下さい。

なお、取得資産(注4)の取得等が通年で寄与したと仮定した場合の1口当たり分配金は、前回予想比1.4%増の3,630円を見込んでいます。

HMJグループホテル、アコー6ホテル及びザ・ビー6ホテルのホテル売上及びホテルGOP(注5)につきましては、後記「<参考情報>平成28年12月期(第17期)通期の運用状況の見通しの前提条件 <参考資料1> <1>HMJグループホテルの売上及びGOP、<2>アコー6ホテルの売上及びGOP及び<3>ザ・ビー6ホテルの売上及びGOP」をご参照下さい。

(2) 平成29年12月期中間期(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

前回予想に対して、ザ・ビー6ホテルについては変動賃料が減少したものの、HMJグループホテル、及びアコー6ホテルの変動賃料及び運営委託収入は増加したことから、営業収益が215百万円増加しました。

また、前回予想に対して、物件に係る各種費用の削減並びに資本的支出及び修繕工事等の下期への実施時期の見直しにより営業費用が245百万円、営業外費用等が43百万円減少しました。

- (注1) ザ・ビー6ホテルとは、ザ・ビー 赤坂見附、ザ・ビー 池袋、ザ・ビー お茶の水、ザ・ビー 八王子及びザ・ビー 博多の5ホテル(以下「ザ・ビー5ホテル」といいます。)に、平成27年7月1日付でドリーミン水道橋からリブランドをしたザ・ビー 水道橋を加えた6ホテルをいいます。以下同じです。
- (注2) HMJグループホテルとは、神戸メリケンパークオリエンタルホテル、オリエンタルホテル東京ベイ、なんばオリエンタルホテル、ホテル日航アリビラ及びオリエンタルホテル広島の5ホテル(以下「HMJ5ホテル」といいます。)にオキナワ マリオット リゾート & スパ、アクティブインターシティ広島の主要施設であるシェラトングランドホテル広島、ホテルセンターザ博多、ホリデイ・イン大阪難波、ヒルトン成田、インターナショナルガーデンホテル成田及びホテル日航奈良を加えた12ホテルをいいます。なお、HMJとは、株式会社ホテルマネージメントジャパンの略称です。以下同じです。
- (注3) アコー6ホテルとは、イビス東京新宿、イビス スタイルズ 京都ステーション、イビス スタイルズ 札幌、メルキュールホテル札幌、メルキュールホテル沖縄那覇及びメルキュールホテル横須賀の6ホテルをいいます。以下同じです。
- (注4) 平成29年7月12日に取得したヒルトン成田及びインターナショナルガーデンホテル成田並びに平成29年8月1日に取得したホテル日航奈良の3物件をいいます。以下同じです。
- (注5) GOPとは、売上高営業粗利益であり、ホテルの売上高から、人件費・一般管理費等ホテル営業に関して発生した費用を控除した残額をいいます。以下同じです。

<ご注意>この文書は、本投資法人の平成29年12月期(第18期)の運用状況及び分配金の予想の修正に関して一般に公表するためのものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

4. 運用状況及び分配金の予想のハイライト

平成29年12月期（第18期）通期の運用状況の予想（前回予想）と今回予想の比較と主な差異要因は以下の通りです。

（単位：百万円）

物件	物件数（件）	第18期		第18期		前回予想 比較	主な差異要因
		前回予想		今回予想			
		(A) (注1)	年換算	(B)	年換算 (注2)		
	取得価格	319,474	319,474	319,474	319,474	-	
損益	営業収益	25,514	26,583	25,573	26,642	58 0.2%	
	不動産運用収益	25,514	26,583	25,573	26,642	58 0.2%	
	うち固定賃料等	構成割合 55.9% 14,255	構成割合 56.1% 14,918	構成割合 55.7% 14,240	構成割合 55.9% 14,904	Δ 14 Δ0.1%	固定賃料の増加13百万円 水道光熱費収入の減少等Δ27百万円
	うち変動賃料	44.1% 11,259	43.9% 11,664	44.3% 11,332	44.1% 11,737	72 0.6%	変動賃料、運営委託収入、歩合賃料の増減 HMJグループホテル160百万円、アコ6ホテル54百万円、 ザ・ビー6ホテルΔ82百万円、 その他歩合賃料等Δ59百万円
	NOI (注3)	21,288	22,128	21,349	22,188	60 0.3%	
	NOI 利回り	6.7%	6.9%	6.7%	6.9%	0.0%	
	償却後NOI (注3)	17,366	17,971	17,461	18,066	95 0.6%	
	償却後NOI 利回り	5.4%	5.6%	5.5%	5.7%	0.0%	
	営業利益	15,405	15,949	15,523	16,067	117 0.8%	
	経常利益	13,493	14,028	13,693	14,228	200 1.5%	
純利益	13,492	14,027	13,692	14,227	200 1.5%		
分配金	負ののれん活用額	706	332	706	332	-	
	分配金総額	14,198	14,358	14,398	14,559	200 1.4%	
	投資口数（口）	4,010,847	4,010,847	4,010,847	4,010,847	-	
	1口当たり分配金(円)	3,540	3,580	3,590	3,630	50 1.4%	

（注1）平成29年6月19日付プレスリリース「平成29年12月期（第18期）の運用状況の予想の修正に関するお知らせ」において公表した平成29年12月期（第18期）の運用状況の予想です。

（注2）今回予想の年換算の前提条件につきましては、後記「＜参考情報＞平成29年12月期（第18期）通期の運用状況の見通しの前提条件」からの変更はありません。ただし、取得資産についての前提条件については、平成29年6月19日付プレスリリース「平成29年12月期（第18期）の運用状況の予想の修正に関するお知らせ ＜参考資料3＞通年効果の予想の前提条件」をご参照ください。なお、当該年換算は、当該前提条件に基づき期中取得資産の取得等が通期で寄与したと仮定した場合の参考数値であり、本投資法人の特定の計算期間の運用状況及び分配金の予想としての意味を有するものではありません。

（注3）それぞれ以下の算式で算出しています。以下同じです。

NOI (Net Operating Income) = 不動産運用収益 - 不動産運用費用 + 減価償却費 + 固定資産除却損 + 資産除去債務費用

NOI 利回り = NOI / 取得価格、償却後NOI = 不動産運用収益 - 不動産運用費用、償却後NOI 利回り = 償却後NOI / 取得価格

上記は、本日現在における運用状況に基づく予想であり、実際の1口当たり分配金は変動する可能性があります。本予想はこれを保証するものではありません。

以上

* 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.jhrth.co.jp/>

＜ご注意＞この文書は、本投資法人の平成29年12月期（第18期）の運用状況及び分配金の予想の修正に関して一般に公表するためのものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

<参考情報>平成29年12月期（第18期）通期の運用状況の見通しの前提条件

項目	前提条件							
計算期間	・平成29年12月期（第18期）通 期：平成29年1月1日～平成29年12月31日（365日）							
運用資産	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年6月30日時点で本投資法人が保有する41物件に、下記の取得資産3物件を加えた44物件を前提としています。 							
	<取得資産>							
	取得日	資産名称						
	平成29年7月12日	ヒルトン成田						
	平成29年7月12日	インターナショナルガーデンホテル成田						
平成29年8月1日	ホテル日航奈良							
	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年12月期（第18期）末までに上記以外の運用資産の異動（新規物件の取得、既存物件の売却等）がないことを前提としています。なお、実際には運用資産の異動により変動する可能性があります。 							
営業収益	<ul style="list-style-type: none"> 営業収益につきましては、本日現在で有効な賃貸借契約等を基に、ホテルとしての競争力及び市場環境等を勘案して算出しています。なお、ホテル以外に商業施設又はオフィス等との賃貸借契約がある場合には、当該賃貸借契約を基に算出した営業収益を含みます。 主なホテルの賃料等につきましては、下記の前提で算出しています。 							
	(1) HMJグループホテル							
	HMJグループホテルの固定及び変動賃料の前提条件につきましては下記のとおりです。							
	賃料合計 = 固定賃料 + 変動賃料							
	変動賃料 = [ホテル合計GOP - GOP基準額] × 変動賃料率 (%)							
	平成29年12月期（第18期） (単位：百万円)							
			ホテル GOP	GOP 基準額	変動 賃料率	変動 賃料	固定 賃料	賃料 合計
	HMJ 5ホテル	中間期	3,064	1,675	85.0%	1,180	1,610	2,790
		通 期	7,852	3,351		3,826	3,221	7,047
	オキナワ マリオット リゾート & スパ	中間期	431	350	90.0%	73	274	348
		通 期	1,414	700		642	550	1,192
	シェラトングランドホテル 広島（注1）	中間期	466	234	82.5%	191	174	365
		通 期	894	468		351	348	699
	ホテルセントラーザ博多	中間期	475	212	90.0%	236	199	436
		通 期	907	425		434	400	834
ホリデイ・イン大阪難波	中間期	663	325	92.5%	313	288	601	
	通 期	1,362	650		658	576	1,234	
ヒルトン成田（注2）	中間期	—	—	86.5%	—	—	—	
	通 期	492	260		201	208	409	
インターナショナル ガーデンホテル成田（注3）	中間期	—	—	98.0%	—	—	—	
	通 期	288	170		115	157	273	
ホテル日航奈良（注4）	中間期	—	—	83.0%	—	—	—	
	通 期	362	204		131	170	301	
<p>(注1) アクティブインターシティ広島の主要施設であるシェラトングランドホテル広島の賃料について記載しています。なお、オフィス棟及び商業ゾーンにおける賃料は中間期220百万円、通期442百万円を見込んでいます。一部店舗の売上連動賃料の契約による変動賃料として中間期8百万円、通期16百万円を含んだ金額です。</p>								

<ご注意>この文書は、本投資法人の平成29年12月期（第18期）の運用状況及び分配金の予想の修正に関して一般に公表するためのものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

項目	前提条件																																																																				
営業収益	<p>(注2) ヒルトン成田の平成29年12月期(第18期)賃料は、平成29年7月12日から平成29年12月31日までの173日間に発生する見込みの数値を記載しています。なお、平成30年12月期以降のGOP基準額は550百万円、年間固定賃料は444百万円となります。</p> <p>(注3) インターナショナルガーデンホテル成田の平成29年12月期(第18期)賃料は、平成29年7月12日から平成29年12月31日までの173日間に発生する見込みの数値を記載しています。なお、平成30年12月期以降のGOP基準額は360百万円、年間固定賃料は336百万円となります。</p> <p>(注4) ホテル日航奈良の平成29年12月期(第18期)賃料は、平成29年8月1日から平成29年12月31日までの153日間に発生する見込みの数値を記載しています。なお、平成30年12月期以降のGOP基準額は470百万円、変動賃料率91.5%、年間固定賃料は420百万円となります。</p> <p>(注5) HMJグループホテルの売上及びGOP等の比較につきましては、後記「<参考資料1><1>HMJグループホテルの売上及びGOP」をご参照下さい。</p>																																																																				
	<p>(2) アコー6ホテル</p> <p>アコー6ホテルの運営委託収入及び変動賃料 (単位:百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>イビス 東京新宿</th> <th>イビス スタイルズ京都 ステーション</th> <th>イビス スタイルズ 札幌</th> <th>メルキュール ホテル 札幌</th> <th>メルキュール ホテル 沖縄那覇</th> <th>メルキュール ホテル 横須賀</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中間期</td> <td>177</td> <td>261</td> <td>262</td> <td>250</td> <td>233</td> <td>159</td> <td>1,346</td> </tr> <tr> <td>通期</td> <td>394</td> <td>562</td> <td>634</td> <td>629</td> <td>482</td> <td>275</td> <td>2,979</td> </tr> </tbody> </table>		イビス 東京新宿	イビス スタイルズ京都 ステーション	イビス スタイルズ 札幌	メルキュール ホテル 札幌	メルキュール ホテル 沖縄那覇	メルキュール ホテル 横須賀	合計	中間期	177	261	262	250	233	159	1,346	通期	394	562	634	629	482	275	2,979																																												
		イビス 東京新宿	イビス スタイルズ京都 ステーション	イビス スタイルズ 札幌	メルキュール ホテル 札幌	メルキュール ホテル 沖縄那覇	メルキュール ホテル 横須賀	合計																																																													
	中間期	177	261	262	250	233	159	1,346																																																													
	通期	394	562	634	629	482	275	2,979																																																													
	<p>(注1) アコー6ホテルの売上及びGOP等の比較につきましては、後記「<参考資料1><2>アコー6ホテルの売上及びGOP」をご参照下さい。</p> <p>(注2) 運営委託収入には、各ホテルのGOPの金額が計上され、本投資法人が負担する運営委託費用につきましては、営業費用項目として計上されることを前提としています。なお、一部ホテル以外のテナント等の収益が各ホテルのGOPに含まれている場合、当該テナント売上相当分はGOPから差し引いて運営委託収入を計上しています。当該テナント売上相当分は駐車場使用料に計上しています。</p> <p>(注3) メルキュールホテル札幌はホテル以外のテナントの売上連動変動賃料を含んだ金額です。</p>																																																																				
	<p>(3) ザ・ビー6ホテル</p> <p>平成29年12月期(第18期) (単位:百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>変動賃料</th> <th>固定賃料</th> <th>賃料合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ザ・ビー水道橋</td> <td>中間期</td> <td>13</td> <td>42</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>通期</td> <td>27</td> <td>84</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ザ・ビー赤坂見附</td> <td>中間期</td> <td>55</td> <td>68</td> <td>123</td> </tr> <tr> <td>通期</td> <td>115</td> <td>136</td> <td>252</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ザ・ビー池袋</td> <td>中間期</td> <td>67</td> <td>108</td> <td>176</td> </tr> <tr> <td>通期</td> <td>141</td> <td>218</td> <td>360</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ザ・ビーお茶の水</td> <td>中間期</td> <td>18</td> <td>34</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>通期</td> <td>39</td> <td>69</td> <td>108</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ザ・ビー八王子</td> <td>中間期</td> <td>31</td> <td>60</td> <td>91</td> </tr> <tr> <td>通期</td> <td>65</td> <td>121</td> <td>186</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ザ・ビー博多</td> <td>中間期</td> <td>71</td> <td>44</td> <td>116</td> </tr> <tr> <td>通期</td> <td>153</td> <td>89</td> <td>243</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合計</td> <td>中間期</td> <td>257</td> <td>359</td> <td>617</td> </tr> <tr> <td>通期</td> <td>543</td> <td>720</td> <td>1,263</td> </tr> </tbody> </table>			変動賃料	固定賃料	賃料合計	ザ・ビー水道橋	中間期	13	42	55	通期	27	84	112	ザ・ビー赤坂見附	中間期	55	68	123	通期	115	136	252	ザ・ビー池袋	中間期	67	108	176	通期	141	218	360	ザ・ビーお茶の水	中間期	18	34	52	通期	39	69	108	ザ・ビー八王子	中間期	31	60	91	通期	65	121	186	ザ・ビー博多	中間期	71	44	116	通期	153	89	243	合計	中間期	257	359	617	通期	543	720	1,263
			変動賃料	固定賃料	賃料合計																																																																
	ザ・ビー水道橋	中間期	13	42	55																																																																
		通期	27	84	112																																																																
ザ・ビー赤坂見附	中間期	55	68	123																																																																	
	通期	115	136	252																																																																	
ザ・ビー池袋	中間期	67	108	176																																																																	
	通期	141	218	360																																																																	
ザ・ビーお茶の水	中間期	18	34	52																																																																	
	通期	39	69	108																																																																	
ザ・ビー八王子	中間期	31	60	91																																																																	
	通期	65	121	186																																																																	
ザ・ビー博多	中間期	71	44	116																																																																	
	通期	153	89	243																																																																	
合計	中間期	257	359	617																																																																	
	通期	543	720	1,263																																																																	
<p>(注1) 固定賃料にはホテル以外のテナント賃料が含まれています。</p> <p>(注2) ザ・ビー6ホテルの売上及びGOP等の比較につきましては、後記「<参考資料1><3>ザ・ビー6ホテルの売上及びGOP」をご参照下さい。</p>																																																																					

<ご注意>この文書は、本投資法人の平成29年12月期(第18期)の運用状況及び分配金の予想の修正に関して一般に公表するためのものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

項目	前提条件																											
営業収益	(4) その他の変動賃料導入ホテル その他の変動賃料導入ホテルの変動賃料 (単位：百万円)																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>中間期</th> <th>通 期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スマイルホテル日本橋三越前</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>ホテルピスタ蒲田東京</td> <td>—</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>チサンイン蒲田</td> <td>37</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>ホテル京阪ユニバーサル・シティ</td> <td>非開示 (注)</td> <td>非開示 (注)</td> </tr> <tr> <td>ホテルサンルート新橋</td> <td>96</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td>ヒルトン東京ベイ</td> <td>非開示 (注)</td> <td>非開示 (注)</td> </tr> <tr> <td>ヒルトン名古屋</td> <td>非開示 (注)</td> <td>非開示 (注)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>850</td> <td>1,430</td> </tr> </tbody> </table>		中間期	通 期	スマイルホテル日本橋三越前	18	18	ホテルピスタ蒲田東京	—	22	チサンイン蒲田	37	78	ホテル京阪ユニバーサル・シティ	非開示 (注)	非開示 (注)	ホテルサンルート新橋	96	96	ヒルトン東京ベイ	非開示 (注)	非開示 (注)	ヒルトン名古屋	非開示 (注)	非開示 (注)	合計	850	1,430
		中間期	通 期																									
	スマイルホテル日本橋三越前	18	18																									
	ホテルピスタ蒲田東京	—	22																									
	チサンイン蒲田	37	78																									
	ホテル京阪ユニバーサル・シティ	非開示 (注)	非開示 (注)																									
	ホテルサンルート新橋	96	96																									
	ヒルトン東京ベイ	非開示 (注)	非開示 (注)																									
	ヒルトン名古屋	非開示 (注)	非開示 (注)																									
合計	850	1,430																										
(注) 賃貸借契約を締結したテナントより賃料収入等を開示することにつき同意を得られていないことから非開示としています。																												
・変動賃料及び運営委託収入の内訳は下記のとおりです。																												
<平成29年12月期 (第18期) の変動賃料等内訳> (単位：百万円)																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>中間期</th> <th>通 期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>HMJ グループホテル</td> <td>2,003</td> <td>6,378</td> </tr> <tr> <td>アコー6 ホテル</td> <td>1,346</td> <td>2,979</td> </tr> <tr> <td>ザ・ビー6 ホテル</td> <td>257</td> <td>543</td> </tr> <tr> <td>その他変動賃料 (7 ホテル)</td> <td>850</td> <td>1,430</td> </tr> <tr> <td>合計 (31ホテル)</td> <td>4,457</td> <td>11,332</td> </tr> </tbody> </table>		中間期	通 期	HMJ グループホテル	2,003	6,378	アコー6 ホテル	1,346	2,979	ザ・ビー6 ホテル	257	543	その他変動賃料 (7 ホテル)	850	1,430	合計 (31ホテル)	4,457	11,332										
	中間期	通 期																										
HMJ グループホテル	2,003	6,378																										
アコー6 ホテル	1,346	2,979																										
ザ・ビー6 ホテル	257	543																										
その他変動賃料 (7 ホテル)	850	1,430																										
合計 (31ホテル)	4,457	11,332																										
(注) 変動賃料及び運営委託収入の取り決めの詳細については、平成29年8月22日付「平成29年12月期 中間決算短信 (REIT)」62ページ「D. ホテル事業の概要 (1) 変動賃料、運営委託方式及び売上歩合賃料導入ホテルの賃料体系」をご参照下さい。																												
営業費用	<ul style="list-style-type: none"> 主たる営業費用である不動産賃貸費用のうち、減価償却費以外の費用につきましては、過去の実績値をベースとし、費用の変動要素を反映して算出しています。 固定資産税及び都市計画税等の公租公課につきましては、1,476百万円が費用計上されることを前提としています。 なお、一般的に、取得資産の固定資産税及び都市計画税等につきましては、前所有者と期間按分による計算を行い取得時に精算しますが、本投資法人においては当該精算金相当分を取得価格に算入するため、当該計算期間の費用には計上されません。また平成28年12月期 (第17期) に取得した5物件 (カンデオホテルズ上野公園、ホテルセントラーザ博多、ホリデイ・イン大阪難波、ホテルアセント福岡及びヒルトン名古屋) の平成29年12月期 (第18期) に費用計上される固定資産税及び都市計画税等は9ヶ月分で166百万円 (通年12ヶ月分 224百万円) を想定しています。 減価償却費につきましては、取得資産の取得価格 (付随費用を含みます。) 及び平成29年12月期 (第18期) の資本的支出予定額3,144百万円 (資本的支出Ⅰ 1,996百万円、資本的支出Ⅱ 593百万円及び資本的支出Ⅲ 555百万円 (注)) を含めて定額法により算出しており、3,814百万円を見込んでいます。 (注) 本投資法人は、資本的支出をⅠ建物の資産価値を維持する上で必要な建物設備・施設の更新工事に係る資本的支出、Ⅱ建物の躯体や設備に関わらないが、運営上必要な什器・備品・設備に係る資本的支出、及びⅢホテルの競争力向上を目的とした客室改装等の戦略的資本的支出の3種類に区分しています。 建物の修繕費は、各営業期間において必要と想定される額を費用として計上しています。なお、予想し難い要因に基づく建物の毀損等により修繕費が緊急に発生する可能性があること、一般的に経過年度による金額の差異が大きくなること及び定期的に発生する金額ではないこと等から、各営業期間の修繕費が予想金額と大きく異なる可能性があることにご留意下さい。 																											

<ご注意>この文書は、本投資法人の平成29年12月期 (第18期) の運用状況及び分配金の予想の修正に関して一般に公表するためのものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

項目	前提条件																
営業外費用	<ul style="list-style-type: none"> 支払利息及び融資手数料の償却額、アレンジメントフィー、金融派生商品（金利キャップ）の償却費等の借入関連コストとして1,835百万円を見込んでいます。 新投資口の発行及び売出しに係る費用は、定額法により3年間で償却しています。 																
有利子負債	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年6月30日時点の有利子負債（借入金及び投資法人債の合計）残高は125,624百万円、取得資産取得後の平成29年8月31日時点は140,613百万円、平成29年12月31日時点は140,399百万円を前提としています。 平成29年9月及び11月に返済期限が到来する借入金が9,050百万円あり、9,000百万円の借換え及び50百万円の自己資金による弁済を行うことを前提としています。 有利子負債の平成29年7月1日以後における約定返済が175百万円あり、自己資金による弁済を前提としています。 																
投資口の発行	<ul style="list-style-type: none"> 本日現在の発行済投資口数である4,010,847口を前提としています。 平成29年12月期（第18期）末まで上記以外の投資口の追加発行がないことを前提としています。 																
1口当たり分配金	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年12月期（第18期）の1口当たり分配金は、下記の前提で算出しています。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 70%;">当期純利益</td> <td style="text-align: right;">13,692百万円</td> </tr> <tr> <td>一時差異等調整積立金（負ののれん）（注1）の利用</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">負ののれん50年償却額（注1）</td> <td style="text-align: right;">262百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">固定資産除却損（注2）</td> <td style="text-align: right;">70百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">希薄化対応（注3）</td> <td style="text-align: right;">374百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">分配可能額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">14,399百万円</td> </tr> <tr> <td>発行済投資口の総口数</td> <td style="text-align: right;">4,010,847口</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">1口当たり分配金</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">3,590円</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注1）本投資法人は、「投資法人の計算に関する規則」及び一般社団法人投資信託協会の「不動産投資信託及び不動産投資法人に関する規則」の一部改正に伴う一時差異等調整積立金の取崩しを通じた分配を、平成29年12月期（第18期）より開始します。具体的には、平成28年12月期（第17期）に係る金銭の分配に係る計算書において、負ののれん発生益による配当積立金の残額（13,127百万円）を「一時差異等調整積立金」に振り替えた上、平成29年12月期（第18期）以降毎期、当該積立金の残高の50分の1の金額に相当する262百万円（「負ののれん50年償却額」といいます。）を一時差異等調整積立金の残高を上限に、分配金とするために取り崩します。なお、配当積立金の残額及び負ののれん50年償却額は今後変動する可能性があります。</p> <p>（注2）固定資産除却損として計上される金額は、一時差異等調整積立金（負ののれん）を充当することにより、1口当たり分配金に影響を与えない予定です。</p> <p>（注3）取得資産の取得に伴う新投資口発行による投資口の希薄化が見込まれますが、平成29年12月期の1口当たり分配金につきましては、一時差異等調整積立金（負ののれん）を充当することにより、当該希薄化が分配金に及ぼす影響を回避する予定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1口当たり分配金は、運用資産の異動、ホテル賃借人等の異動やホテル賃借人等を取り巻く事業環境の変化等に伴う賃料収入の変動又は予期せぬ修繕の発生、実際に発行される投資口等を含む種々の要因により変動する可能性があります。 平成29年12月期（第18期）分配金に一時差異等調整積立金（負ののれん）を充当した後の一時差異等調整積立金（負ののれん）残高は12,420百万円を見込んでいます。 	当期純利益	13,692百万円	一時差異等調整積立金（負ののれん）（注1）の利用		負ののれん50年償却額（注1）	262百万円	固定資産除却損（注2）	70百万円	希薄化対応（注3）	374百万円	分配可能額	14,399百万円	発行済投資口の総口数	4,010,847口	1口当たり分配金	3,590円
当期純利益	13,692百万円																
一時差異等調整積立金（負ののれん）（注1）の利用																	
負ののれん50年償却額（注1）	262百万円																
固定資産除却損（注2）	70百万円																
希薄化対応（注3）	374百万円																
分配可能額	14,399百万円																
発行済投資口の総口数	4,010,847口																
1口当たり分配金	3,590円																

＜ご注意＞この文書は、本投資法人の平成29年12月期（第18期）の運用状況及び分配金の予想の修正に関して一般に公表するた
 めのものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資家ご自身の判断と
 責任で投資なさるようお願いいたします。

項目	前提条件															
取得資産	<ul style="list-style-type: none"> 取得資産の平成29年12月期の運用状況は下記を想定しています。 															
	<p><ヒルトン成田> (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年12月期</th> <th>通年 (注3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>営業日数</td> <td>173日</td> <td>365日</td> </tr> <tr> <td>営業収益</td> <td>409</td> <td>808</td> </tr> <tr> <td>NOI (注1)</td> <td>406</td> <td>719</td> </tr> <tr> <td>NOI利回り (%) (注2)</td> <td>-</td> <td>5.5</td> </tr> </tbody> </table>		平成29年12月期	通年 (注3)	営業日数	173日	365日	営業収益	409	808	NOI (注1)	406	719	NOI利回り (%) (注2)	-	5.5
		平成29年12月期	通年 (注3)													
	営業日数	173日	365日													
	営業収益	409	808													
	NOI (注1)	406	719													
	NOI利回り (%) (注2)	-	5.5													
	<p><インターナショナルガーデンホテル成田> (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年12月期</th> <th>通年 (注3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>営業日数</td> <td>173日</td> <td>365日</td> </tr> <tr> <td>営業収益</td> <td>273</td> <td>569</td> </tr> <tr> <td>NOI (注1)</td> <td>271</td> <td>527</td> </tr> <tr> <td>NOI利回り (%) (注2)</td> <td>-</td> <td>5.8</td> </tr> </tbody> </table>		平成29年12月期	通年 (注3)	営業日数	173日	365日	営業収益	273	569	NOI (注1)	271	527	NOI利回り (%) (注2)	-	5.8
		平成29年12月期	通年 (注3)													
	営業日数	173日	365日													
	営業収益	273	569													
	NOI (注1)	271	527													
NOI利回り (%) (注2)	-	5.8														
<p><ホテル日航奈良> (単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年12月期</th> <th>通年 (注3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>営業日数</td> <td>153日</td> <td>365日</td> </tr> <tr> <td>営業収益</td> <td>301</td> <td>675</td> </tr> <tr> <td>NOI (注1)</td> <td>298</td> <td>626</td> </tr> <tr> <td>NOI利回り (%) (注2)</td> <td>-</td> <td>6.0</td> </tr> </tbody> </table>		平成29年12月期	通年 (注3)	営業日数	153日	365日	営業収益	301	675	NOI (注1)	298	626	NOI利回り (%) (注2)	-	6.0	
	平成29年12月期	通年 (注3)														
営業日数	153日	365日														
営業収益	301	675														
NOI (注1)	298	626														
NOI利回り (%) (注2)	-	6.0														
	<p>(注1) NOI = 不動産運用収益 - 不動産運用費用 + 減価償却費 + 固定資産除却損 + 資産除去債務費用 (注2) NOI利回り = NOI ÷ 取得価格 (注3) 通年算出の前提条件については、平成29年6月19日付プレスリリース「平成29年12月期 (第18期) の運用状況の予想の修正に関するお知らせ」 「<参考資料3>通年効果の予想の前提条件」をご参照下さい。</p>															
1口当たり利益超過分配金	<ul style="list-style-type: none"> 利益超過の分配 (1口当たり利益超過分配金) は行わないことを前提としています。 															
その他	<ul style="list-style-type: none"> 法令、税制、会計基準、上場規則、一般社団法人投資信託協会規則等において、上記の予想数値に影響を与える改正が行われないことを前提としています。 一般的な経済動向、不動産市況、ホテルを取り巻く事業環境等に不測の重大な変化が生じないことを前提としています。 前提条件に記載している数値は百万円未満切捨てで表示しています。 															

<ご注意> この文書は、本投資法人の平成29年12月期 (第18期) の運用状況及び分配金の予想の修正に関して一般に公表するためのものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

<参考資料1>

変動賃料導入ホテルのうち、HMJグループホテル、アコー6ホテル及びザ・ビー6ホテルの売上及びGOPを以下に記載しています。なお、各数値については、ホテル賃借人等から提供を受けた数値に基づいて記載していますが、これらの数値につきましては監査等の手続きを経ているものではなく、個々の数字・内容の正確性・完全性について保証できるものではありませんのでご留意下さい。また、売上及びGOPは百万円未満を四捨五入して表示しています。また、前期比は小数点以下第二位を四捨五入して表示しています。

<1> HMJグループホテルの売上及びGOP

(1) ホテル売上 (ホテル毎)

(単位：百万円)

HMJグループホテルの売上		FY 2016 (平成28年12月期)		FY 2017 (平成29年12月期)			
		実績	前期比	前回予想	今回予想 上期：実績 下期：予想	前回 予想比	前期比
神戸メリケンパーク オリエンタルホテル	上期	2,465	1.7%	2,519	2,431	△3.5%	△1.4%
	下期	2,896	2.4%	2,984	2,870	△3.8%	△0.9%
	通期	5,361	2.1%	5,503	5,301	△3.7%	△1.1%
オリエンタルホテル 東京ベイ	上期	3,454	1.7%	3,452	3,319	△3.8%	△3.9%
	下期	3,817	△2.8%	3,935	3,646	△7.3%	△4.5%
	通期	7,271	△0.7%	7,387	6,966	△5.7%	△4.2%
なんば オリエンタルホテル	上期	1,386	16.6%	1,438	1,394	△3.0%	0.6%
	下期	1,491	11.1%	1,544	1,472	△4.7%	△1.3%
	通期	2,877	13.7%	2,982	2,866	△3.9%	△0.4%
ホテル日航アリビラ	上期	2,421	1.8%	2,502	2,568	2.6%	6.1%
	下期	3,734	4.6%	3,787	3,813	0.7%	2.1%
	通期	6,155	3.5%	6,289	6,381	1.5%	3.7%
オリエンタルホテル 広島	上期	1,025	3.4%	1,026	993	△3.2%	△3.0%
	下期	1,216	6.4%	1,248	1,209	△3.1%	△0.6%
	通期	2,240	5.0%	2,274	2,202	△3.2%	△1.7%
HMJ 5 ホテル 合計	上期	10,751	3.6%	10,938	10,706	△2.1%	△0.4%
	下期	13,154	2.7%	13,498	13,010	△3.6%	△1.1%
	通期	23,905	3.1%	24,436	23,715	△2.9%	△0.8%
オキナワ マリオット リゾート & スパ	上期	1,607	△0.4%	1,629	1,692	3.9%	5.3%
	下期	2,326	△3.2%	2,445	2,404	△1.7%	3.4%
	通期	3,933	△2.1%	4,074	4,097	0.5%	4.2%
シェラトン グランドホテル広島	上期	1,369	1.7%	1,391	1,601	15.1%	17.0%
	下期	1,627	8.3%	1,568	1,536	△2.0%	△5.6%
	通期	2,996	5.2%	2,959	3,137	6.0%	4.7%
ホテルセントラーザ 博多	上期	1,155	2.8%	1,178	1,266	7.4%	9.5%
	下期	1,265	5.0%	1,146	1,169	2.0%	△7.6%
	通期	2,421	3.9%	2,324	2,434	4.8%	0.6%
ホリデイ・イン 大阪難波	上期	1,104	32.7%	1,115	1,011	△9.3%	△8.4%
	下期	1,103	△2.7%	1,201	1,061	△11.7%	△3.8%
	通期	2,206	12.3%	2,316	2,073	△10.5%	△6.1%
HMJ 9 ホテル 合計	上期	15,985	4.5%	16,251	16,276	0.2%	1.8%
	下期	19,476	2.2%	19,858	19,180	△3.4%	△1.5%
	通期	35,461	3.3%	36,109	35,456	△1.8%	△0.0%

<ご注意>この文書は、本投資法人の平成29年12月期（第18期）の運用状況及び分配金の予想の修正に関して一般に公表する
ものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資家ご自身の判断と
責任で投資なさるようお願いいたします。

(単位：百万円)

HM J グループホテルの売上		FY 2016 (平成28年12月期)		FY 2017 (平成29年12月期)			
		実績	前期比	前回予想	今回予想 上期：実績 下期：予想	前回 予想比	前期比
ヒルトン成田	上期	1,420	△0.8%	1,530	1,542	0.8%	8.6%
	下期	1,566	2.8%	1,725	1,671	△3.2%	6.7%
	通期	2,986	1.1%	3,255	3,213	△1.3%	7.6%
インターナショナル ガーデンホテル成田	上期	734	11.9%	725	705	△2.8%	△4.1%
	下期	718	8.5%	761	731	△4.0%	1.8%
	通期	1,453	10.2%	1,486	1,435	△3.4%	△1.2%
ホテル日航奈良	上期	1,483	△1.4%	1,426	1,458	2.2%	△1.7%
	下期	1,521	△2.4%	1,533	1,515	△1.1%	△0.4%
	通期	3,003	△1.9%	2,959	2,973	0.5%	△1.0%
HM J グループホテル 合計	上期	19,622	3.9%	19,932	19,980	0.2%	1.8%
	下期	23,281	2.1%	23,877	23,096	△3.3%	△0.8%
	通期	42,903	2.9%	43,808	43,077	△1.7%	0.4%

(注1) ホテルセンターザ博多及びホリデイ・イン大阪難波はそれぞれ平成28年4月1日付及び平成28年8月1日付で取得しました。平成28年12月期の数字につきましては取得日以前からの通年の数字を記載しています。

(注2) 平成29年12月期の取得資産であるヒルトン成田、インターナショナルガーデンホテル成田及びホテル日航奈良の平成28年12月期及び平成29年12月期の数字については、取得日以前からの通年の数字を記載しています。

(2) ホテルGOP

(単位：百万円)

HM J グループホテルのGOP 及びGOP比率(注1)		FY 2016 (平成28年12月期)		FY 2017 (平成29年12月期)			
		実績	前期比	前回予想	今回予想	前回 予想比	前期比
HM J 9 ホテル 合計	GOP	12,010	10.1%	12,237	12,431	1.6%	3.5%
	GOP比率	33.9%	2.1%	33.9%	35.1%	1.2%	1.2%
HM J グループ ホテル合計	GOP	14,124	10.4%	14,507	14,699	1.3%	4.1%
	GOP比率	32.9%	2.2%	33.1%	34.1%	1.0%	1.2%

(注1) GOP比率とは売上に対するGOPの比率です。以下同じです。

(注2) ホテルセンターザ博多及びホリデイ・イン大阪難波はそれぞれ平成28年4月1日付及び平成28年8月1日付で取得しました。平成28年12月期の数字につきましては取得日以前からの通年の数字を合計して算出しています。

(注3) 平成29年12月期の取得資産であるヒルトン成田、インターナショナルガーデンホテル成田及びホテル日航奈良の平成28年12月期及び平成29年12月期の数字については、取得日以前からの通年の数字を合計して算出しています。

<ご注意>この文書は、本投資法人の平成29年12月期（第18期）の運用状況及び分配金の予想の修正に関して一般に公表するためのものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

< 2 > アコー6ホテルの売上及びGOP

(1) ホテル売上 (ホテル毎)

(単位：百万円)

アコー6ホテルの売上		FY 2016 (平成28年12月期)		FY 2017 (平成29年12月期)			
		実績	前期比	前回予想	今回予想 上期：実績 下期：予想	前回 予想比	前期比
イビス東京新宿	上期	406	△10.3%	406	365	△10.2%	△10.1%
	下期	426	1.3%	430	438	2.0%	2.8%
	通期	832	△4.7%	836	803	△3.9%	△3.5%
イビス スタイルズ 京都ステーション	上期	464	30.0%	492	482	△2.2%	3.7%
	下期	513	12.3%	540	527	△2.3%	2.7%
	通期	977	20.1%	1,032	1,009	△2.3%	3.2%
イビス スタイルズ 札幌	上期	490	14.3%	505	548	8.4%	11.9%
	下期	633	7.1%	650	671	3.3%	6.1%
	通期	1,122	10.1%	1,156	1,220	5.5%	8.6%
メルキュールホテル 札幌	上期	546	9.3%	585	596	1.9%	9.3%
	下期	708	5.3%	745	750	0.6%	5.9%
	通期	1,254	7.0%	1,330	1,346	1.2%	7.3%
メルキュールホテル 沖縄那覇	上期	489	20.2%	519	532	2.6%	8.7%
	下期	560	8.6%	578	582	0.6%	3.9%
	通期	1,049	13.7%	1,096	1,114	1.6%	6.1%
メルキュールホテル 横須賀	上期	569	3.5%	586	551	△6.0%	△3.2%
	下期	502	△2.0%	540	524	△2.9%	4.5%
	通期	1,071	0.8%	1,127	1,075	△4.5%	0.4%
アコー6ホテル 合計	上期	2,965	10.0%	3,094	3,074	△0.7%	3.7%
	下期	3,341	5.5%	3,482	3,492	0.3%	4.5%
	通期	6,306	7.6%	6,577	6,566	△0.2%	4.1%

(2) ホテルGOP

(単位：百万円)

アコー6ホテルのGOP 及びGOP比率	FY 2016 (平成28年12月期)		FY 2017 (平成29年12月期)			
	実績	前期比	前回 予想	今回 予想	前回 予想比	前期比
アコー6ホテル合計	2,885	14.9%	2,987	3,042	1.8%	5.4%
GOP比率	45.8%	2.9%	45.4%	46.3%	0.9%	0.6%

<ご注意>この文書は、本投資法人の平成29年12月期（第18期）の運用状況及び分配金の予想の修正に関して一般に公表するためのものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

< 3 > ザ・ビー6ホテルの売上及びGOP

(1) ホテル売上 (ホテル毎)

(単位：百万円)

ザ・ビー6ホテルの売上		FY 2016 (平成28年12月期)		FY 2017 (平成29年12月期)			
		実績	前期比	前回予想	今回予想 上期：実績 下期：予想	前回 予想比	前期比
ザ・ビー赤坂見附	上期	242	9.4%	242	215	△11.2%	△11.2%
	下期	226	△6.7%	231	222	△3.7%	△1.7%
	通期	468	1.0%	473	437	△7.5%	△6.7%
ザ・ビー池袋	上期	323	7.3%	325	306	△5.9%	△5.3%
	下期	312	△3.7%	324	317	△2.1%	1.4%
	通期	635	1.6%	648	622	△4.0%	△2.0%
ザ・ビーお茶の水	上期	131	△0.8%	134	130	△3.4%	△0.9%
	下期	135	3.5%	138	133	△3.4%	△1.0%
	通期	266	1.3%	273	263	△3.4%	△1.0%
ザ・ビー八王子	上期	291	9.0%	296	266	△10.1%	△8.5%
	下期	273	△6.1%	291	274	△6.0%	0.2%
	通期	564	1.1%	587	540	△8.1%	△4.3%
ザ・ビー博多	上期	230	20.6%	240	244	1.7%	5.9%
	下期	249	15.5%	255	259	1.7%	4.2%
	通期	478	17.9%	494	503	1.7%	5.0%
ザ・ビー水道橋	上期	177	—	183	173	△5.1%	△2.1%
	下期	174	—	194	179	△8.0%	2.6%
	通期	351	—	377	352	△6.6%	0.2%
ザ・ビー6ホテル 合計	上期	1,394	—	1,420	1,333	△6.1%	△4.3%
	下期	1,369	—	1,432	1,384	△3.4%	1.1%
	通期	2,763	—	2,852	2,717	△4.7%	△1.7%

(注) ザ・ビー水道橋は平成27年7月1日付でドリーミーイン水道橋からリブランドしました。このため、ザ・ビー水道橋及びザ・ビー6ホテルの合計は平成28年12月期の前期比について記載がありません。

(2) ホテルGOP

(単位：百万円)

ザ・ビー6ホテルのGOP 及びGOP比率	FY 2016 (平成28年12月期)		FY 2017 (平成29年12月期)			
	実績	前期比	前回 予想	今回 予想	前回 予想比	前期比
ザ・ビー6ホテル合計	1,370	—	1,381	1,286	△6.9%	△6.1%
GOP比率	49.6%	—	48.4%	47.3%	△1.1%	△2.2%

(注) ザ・ビー水道橋は平成27年7月1日付でドリーミーイン水道橋からリブランドしました。このため、ザ・ビー6ホテルの合計は平成28年12月期の前期比について記載がありません。

<ご注意>この文書は、本投資法人の平成29年12月期(第18期)の運用状況及び分配金の予想の修正に関して一般に公表するためのものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。